

nishinomiya にしフォト photo

このコーナーでは、西宮に関するイベントや出来事などを写真で紹介し



10年後も変わらぬ交流を誓う

4月18日、西宮市とフランスのロット・エ・ガロンヌ県およびアジャン市との友好都市提携20周年を記念し、訪問団14人が市長を表敬しました。

同県の市民団体「西宮の友の会」会長のマリー・フィトンさんは、これまでの交流を振り返り、「10年後もますます盛大に連帯を祝うことができるように祈ります」と話しました。



春を感じて歴史散歩

4月12日、「西宮さくら祭 西宮歴史散歩」が行われました。歴史探訪家・山下忠男さんの案内で西宮神社や夙川公園など、市内の史跡や桜の名所などを歩きました。参加者は、山下さんの史跡にまつわる興味深い話に聞き入りながら、春の散歩を満喫していました。



幅広い世代に人気 将棋まつり

4月21日、若竹生活文化会館で「若竹将棋まつり」が開かれました。小学生・一般の部が行われ、それぞれトーナメント戦で戦いました。

将棋を指す表情は真剣そのもの。参加者は、ひとつひとつ丁寧に駒をすすめながら、この日初めて出会った人との対局を楽しんでいるようでした。

色の魔術師 トラモンティ



西宮市大谷記念美術館で開催中の「ヴェッリーノ・トラモンティ展」。色の魔術師として知られるイタリア出身の芸術家・ヴェッリーノ・トラモンティの作品約150点が展示されています。マヨリカ焼の技法を駆使して作り出された色鮮やかな額皿などトラモンティ独自の様式美を見ることができます。この展示会は5月27日まで開催しています。



にしのみや 歴史 見聞録

鳴尾の義民碑 (甲子園三番町)

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介し

今からさかのぼること400余年、武庫川の分流枝川を横切る地点の北郷伏樋(用水路)をめぐって川上の瓦林村と川下の鳴尾村による水争いが生じ、大乱闘になりました。その争いの詳細については、さまざまないい伝えが残されています。長い日照が続き、深刻

命をかけて守った水

な水不足に陥っていた鳴尾村の人々は、水を分けて欲しいと瓦林村に頼みますが、同じく水不足に苦しむ瓦林村が首を縦に振ることはありませんでした。稲作を中心とする農村の人々にとって、稲が枯れることは死活問題でした。



※アクセス…阪神甲子園駅下車、北へ徒歩約15分

「このままでは飢え死にだ」。水を盗むことは重い罪であることを覚悟のうえ、鳴尾村の人々は、枝川の川底を掘り、瓦林の水を引きこみしました。このことが瓦林村の知るところとなり、近隣の農村を巻き込んで、多

数の死者を出す大事件に発展しました。豊臣秀吉臣下の片桐且元の裁きにより、鳴尾村には用水供給が認められた代わりに、事件を起こした罪として鳴尾村、瓦林村の関係者多数が死罪となりました。北郷公園にたたずむ鳴尾の義民碑。家族や村の未来を守るため、命をかけて水を守った人々を義民としてあがめています。

ピックアップ ニュース

PICK UP NEWS



昨年の「西宮市展」の様子

市と西宮市文化振興財団は、「西宮市展」の作品を募集します。募集部門は、洋画、日本画、デザイン、書、写真、彫塑、立体、工芸の7部門です。作品規格は下表のとおり。皆さんの力作をお待ちしています。

募集要項は、市役所本庁舎1階総合案内所横、市民会館、各支所・市民サービスセンター、アクタ西宮ステーション、各公民館などで配布しています。問合せは西宮市文化振興財団(0798・33・3146)へ。

「西宮市展」作品募集 あなたの自信作 発表しませんか

「西宮市展」の部門・作品規格

Table with 2 columns: 部門 (Department) and 作品規格 (Work Specifications). Rows include 洋画 (Western Painting), 日本画 (Japanese Painting), デザイン (Design), 書 (Calligraphy), 写真 (Photography), 彫塑・立体 (Sculpture/3D), and 工芸 (Craft).

【出品点数】1部門につき3点以内(自作未発表のもの) 【出品料】1作品につき1000円 【搬入】作品を6月23日24日の午前10時〜午後5時までに市民ギャラリーへ 【賞】市展賞(20万円)、市議会賞(8万円)、市教育委員会賞(7万円)など各部門につき1点ずつ。また、若手奨励賞(1万円。対象は搬入時の年齢が40歳以下の出品者。各部門1点)も設けています。 ※「西宮市展」は7月5日(木)〜15日(日)に市民ギャラリーで開催します。月曜休館

※いずれの部門も、詳細を募集要項で必ず確認してください

図書館 便り

このコーナーでは、司書が大人にもお薦めの児童書を紹介し

天才フレディと幽霊の旅

【内容紹介】

1948年、第二次世界大戦後間もないヨーロッパ。腹話術師としてヨーロッパの劇場を旅している孤独な若者フレディは、ナチスの将校に殺されたというユダヤ人の少年の霊・ディクブに出会います。生きている人の世界に忘れ物をしてきたと言うディクブに取りつかれ、腹話術をして各地と一緒に旅することになります。

過去の悲惨な出来事を、腹話術の人形の口を借りて伝えます。でも、時折人形が語るジョークにちょっと笑顔にもなれる物語です。

【問合せ】中央図書館 (0798・33・0189)



シド・フライシュマン 作 野沢佳織 訳 徳間書店

公共の場所での 歩きたばこはやめましょう

